

今後の広域行政の在り方について

質問者 村 山 正 利

昭和58年12月1日、西多摩地域の一体的な整備と福祉増進を図ることを目的に、西多摩広域行政圏が設立された。

33年が経過して、それぞれの地域で多様化する社会ニーズに対し、より実効性のある施策が求められていると考えられる。

今後は、身近な地域間での協定が効果的であると考えます。そこで次の点について、町長の所見を伺う。1 広域行政圏の現況と実績は。2 今後の圏域行政の課題は。3 身近な地域協定の展望は。